

アトラスコプコグループ ジャパン 案内

Technology that transforms the future/ 未来を変えるテクノロジー

Atlas Copco
Group



未来を変えるテクノロジー

アトラスコプコグループは「To achieve sustainable, profitable growth (持続可能で収益の伴う成長を達成する)」というミッションを掲げています。私たちの事業活動のすべては、この長期的な使命に捧げられたものです。

その道りを方向付ける行動規範として、私たちは「First in Mind—First in Choice (常に真っ先に思い浮かべられ、真っ先に選ばれる企業に)」というビジョンを制定しています。お客様、そしてすべてのステークホルダーにとって一番の存在となることでミッションを果たせる、と考えているのです。社員は3つの基本的価値観(相互理解、責任遂行、革新)を共有し、「There is always a better way (常により良い方法がある)」を信念として日々の業務に取り組んでいます。

そんな企業文化や風土を持つアトラスコプコグループが、150年を迎え「Technology that transforms the future (未来を変えるテクノロジー)」というコーポレートメッセージを発信し始めたのは自然なことです。1873年の創業以来、私たちはさまざまなアイデアをお客様のビジネスに不可欠な便益へと作り変えてきました。今後もお客様の声に耳を傾けてニーズを知ることで、未来を見据えて価値と革新を提供し続けます。



分権型の産業機械企業グループ

創業から150年余り、日本のお客様とも100年以上の関わりを持つアトラスコプコは、時代とともに製品と組織を革新しながら世界中で事業を展開してきました。現在は4つのビジネスエリアの下に23のディビジョンが属する分権型グループとなっています。ビジネスエリアの主な目的は、その事業範囲内で最先端の技術を開発し、グループの目標と戦略をフォローアップすることにあります。これ

には、人や環境、社会への取り組みも含まれます。各ディビジョンはそれぞれの利益責任を負う最高位の事業体で、製品開発、製造、マーケティング&セールスを担当します。各ビジネスエリアは1つ以上の専門のサービス部門を持ちます。各ディビジョンは通常、各国・地域のカスタマーセンター（販売会社）および指定されたプロダクトカンパニー（製造会社）を通じて事業を遂行しています。

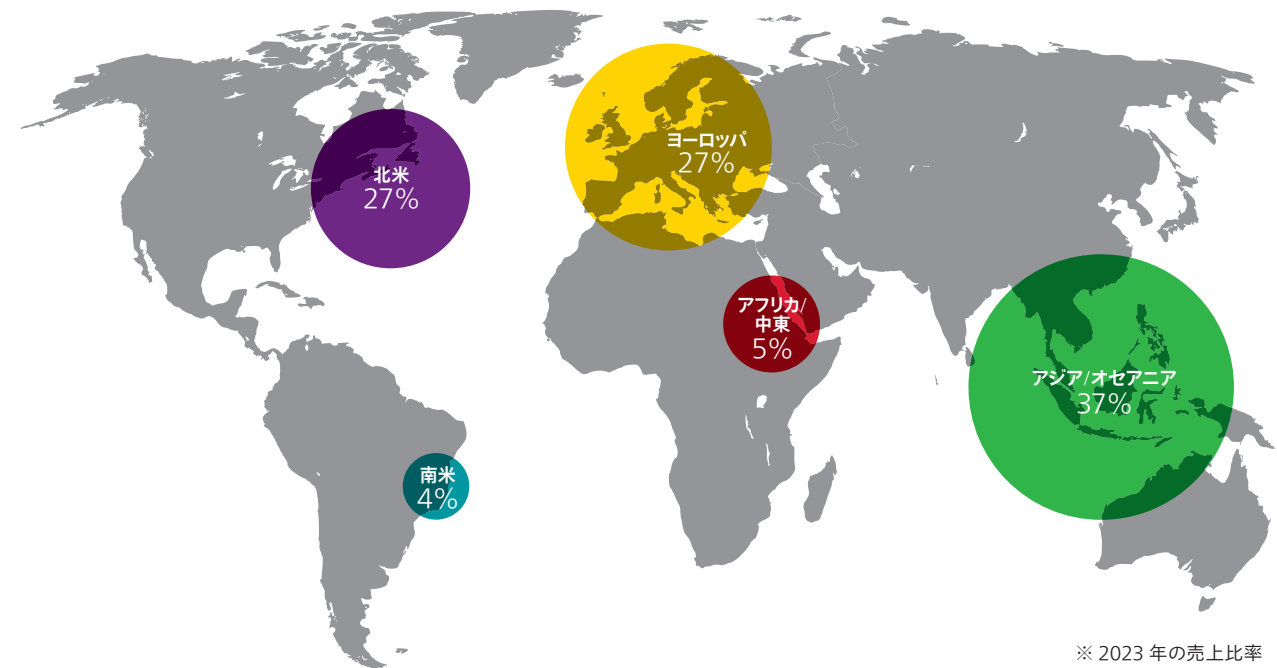
アトラスコプコグループの組織



世界各地のお客様へ

スウェーデンのストックホルムに本社を置くアトラスコプコは50,000名の社員を擁し、世界180カ国以上の市場でビジネスを展開しています。お客様の近くにおいて、あらゆるステークホルダーと緊密かつ長期的な関係を結んでいます。事業規模を地域別にみるとアジア/オセアニアが最大で、欧州と北米が続きます。製造と組立をしている国は約20カ国

に広がり、製造拠点は主にベルギー、スウェーデン、米国、インド、ドイツ、フランス、中国に集中しています。さらに私たちは、戦略的拠点にある配送センターから毎日直接、世界中のお客様に製品をお届けしています。こうした日々の取り組みによって、日本のお客様にもより優れた製品と安定したサービスを提供できるのです。



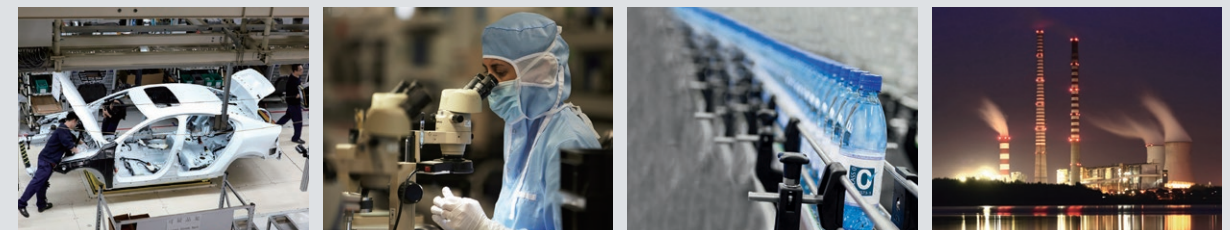
安定した成長を続けるアトラスコプコグループ

日本におけるアトラスコプコグループは、アトラスコプコ株式会社、不二空機株式会社、エドワーズ株式会社、ライボルト株式会社他の5社からなります。グローバルな事業展開で培った豊富な知識と経験を生かし、各社それぞれが日本のお客様に最適な製品とサービスを提供。事業の安定した成長に伴って人員も増加し、日本国内のグループ社員数は過去15年間で5倍以上に増え、1,000名強となりました（2023年12月現在）。

その製品は人々の毎日の生活のために

日本におけるアトラスコプコグループのお客様の多くは、食品・飲料、電子機器、自動車、化学、造船、発電、繊維、製薬、製紙、ガラス、製鉄といった業界の主力企業です。私たちが取り扱っている

のは産業用機械です。普段あまり目にするのではない製品ですが、スマートフォンやペットボトル飲料など、人々の日常生活に欠かせないものの製造工程で重要な役割を担っています。





最小のエネルギーコストで最大の圧縮空気

Compressor Technique

コンプレッサテクニック

アトラスコプコのコンプレッサはエネルギー効率に優れ、清浄な空気を極めて正確に供給できることから、あらゆる産業のお客様に信頼されています。圧縮空気の清浄度に関する工業規格であるISO 8573-1 クラス 0 (2010) の認証を取得したオイルフリーエア製品をはじめ、給油式、低圧から高圧、

高性能ドライヤなど豊富なコンプレッサを取りそろえております。コンパクトな高効率設計と高い省エネ性が評価され、給油式インバータ・コンプレッサ GA VSD+ がグッドデザイン賞2020を受賞しました。工場全体のエアシステム改善提案など、脱炭素社会に向けた次世代ソリューションを提供しています。



オイルフリースクロインバータ
コンプレッサ ZR-VSD+



給油式スクロインバータ
コンプレッサ GA-VSD+



MDG ドライヤ



ターボコンプレッサ ZH





高信頼のプロセスを生む真空技術

Vacuum Technique

バキュームテクニーク

バキュームテクニークは真空技術を専門とするビジネスエリアで、アトラスコプブランドのみならずエドワーズ(英国)やライボルト(ドイツ)などの世界的ブランドを擁しています。真空技術は私たちの日々の生活に必要なあらゆるもの

の製造に使われており、応用例としては食料・飲料、パッケージング、スマートフォンやPCなどのディスプレイなどが挙げられます。また、自動車用ヘッドライトのコーティングや半導体工場でも用いられています。



IXHDライボンプ



磁気浮上式ターボ分子ポンプ STP



油回転式真空ポンプ SOGEVAC

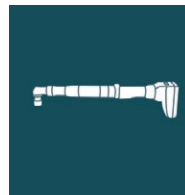
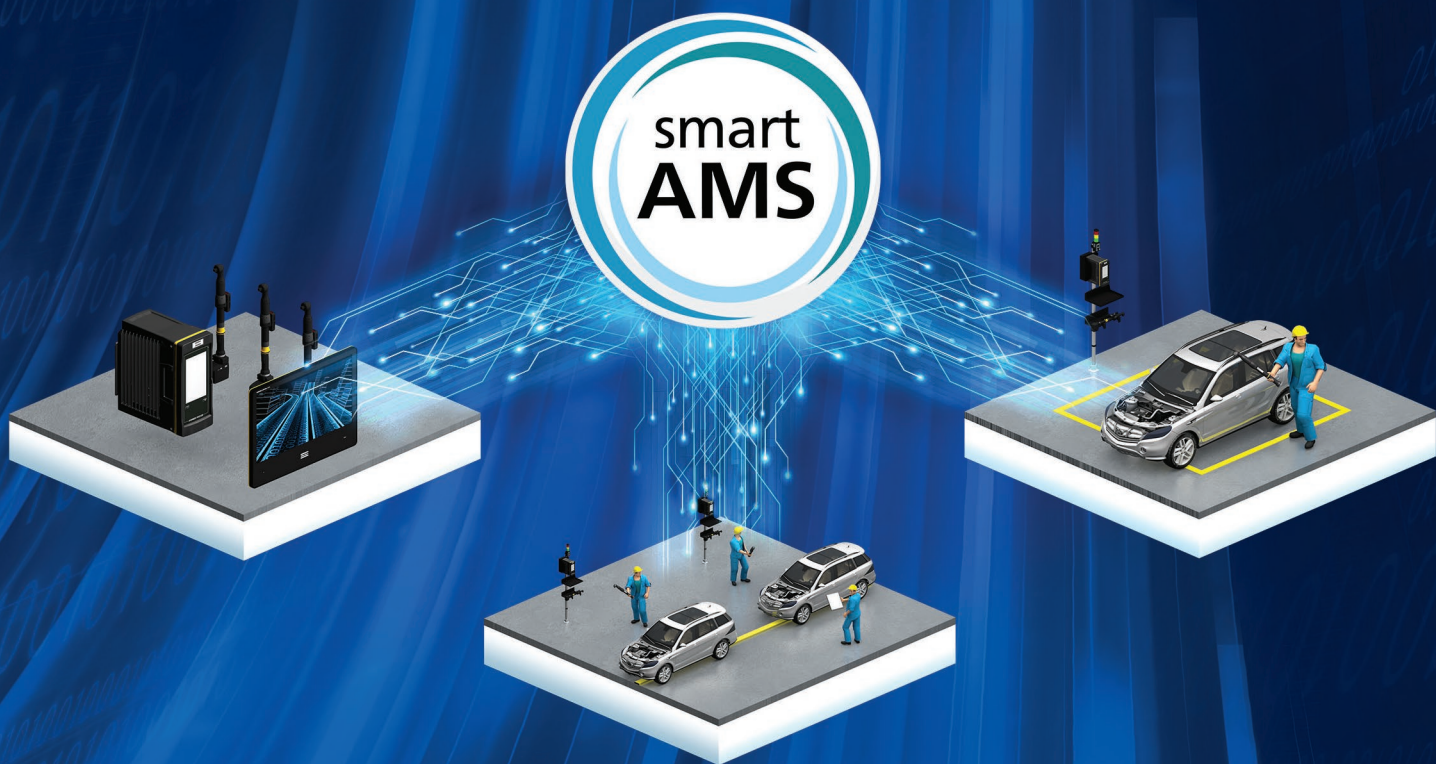


ドライスクリー真空ポンプ DRYVAC



真空分野の世界的ブランドであるエドワーズとライボルトは 2014年と2016年にそれぞれアトラスコプグループに。今日ではバキュームテクニークの主要ブランドとなっています。





締結技術のトータルソリューション

Industrial Technique

インダストリアルテクニク

アトラスコプコは1950年代より、エルゴノミクス(人間工学)を取り入れた低騒音・低振動の産業用ツールで作業者の負担軽減に貢献してきました。現在はソリューションの幅を大きく広げ、各種ツールの設備システムから接着剤塗布シス

テム、SPR(セルフピアスリベット)システムまで、多様な締結技術に一社で対応しています。お客様の業界は自動車や航空機製造、一般製造業など多岐にわたり、スマートファクトリー構築のニーズにも応えています。

低反力締付ツール TBP



SPRアプリケーションツール



作業ガイダンスシステム SQS3



ビジョン検査装置付き2液接着剤/ギャップファイラー塗布装置



ツール・作業・情報統合管理プラットフォーム CONNECT

Fuji

不二空機は2006年よりアトラスコプコグループに。Fujiブランドをはじめ、シカゴニューマチックやデゾーターブランドも取り扱っています。





お客様の問題を解決して持続可能な社会を

Power Technique

パワーテクニーク

パワーテクニークはポータブルコンプレッサ、発電機、ライトタワーやポンプを中心に、主に建設業界で使用される空圧、電動、油圧ツールと転圧・コンクリート製品を取り扱っています。加えて採掘、石油・ガス・地質調査に関

わる分野でもさまざまな製品とカスタマイズ・ソリューションを提供。お客様の問題を解決する革新的な製品によって、持続可能な社会の実現を目指しています。レンタル機器サービスもこのビジネスエリアに属しています。



エンジン駆動ポータブルコンプレッサ



エンジン駆動オイルフリーコンプレッサ PTS1600



エンジン駆動オイルフリーコンプレッサ PTS800



エンジン駆動削岩機
Cobra Combi





日本に根差したサービスを

Service

サービス

常にお客様を中心に考えるアトラスコプロにとって、サービスは技術革新と並ぶ優先事項に位置付けられます。製品の最適な稼働状態を維持するために、すべてのビジネスエリアに専門のサービス部門を置き、お客様のニーズを先取りした幅広いメンテナンス契約を取りそろえています。消耗品やスペアパーツの在庫を国内に確保し、全国各地にサービスエンジニアを配置。トラブル発生時には熟練したスタッフが迅速に対応します。現在、特に注力しているのが、イ

ンダストリー 4.0やIoT関連の技術を駆使した予知保全の普及と促進です。センサを搭載した製品をネットワークに接続し、機器の稼働状況を常時モニター。収集したビッグデータの分析と人工知能 (AI) によってメンテナンスが必要な機器と時期を的確に割り出します。こうしたサービスプラン付きの契約を結んでいるお客様は、未接続の機器と比べて稼働率を大幅に向上させることができ、稼働停止によるロスとトラブル対応のコストを最小限に抑えています。



電動ナットランナ用コントローラ



コンプレッサコントローラ



サステナビリティ — 正しい方法で成長する

アトラスコプコは持続可能で収益の伴う成長を約束します。すなわち、人、自然、財のリソースを責任ある方法で利用しながら、永続的な結果を出すためにできることは何でもするというのが私たちの立場です。

これは人々、利益、地球を守ることによってのみ達成できると考えています。そのため、私たちは長期的な成功を目指して6つの重点分野を設定しました。

重点分野

ビジョン：私たちはコラボレーションとインクルージョンの文化で成功を推進します。
アクション：私たちは互いに助け合って成長、繁栄します。

ビジョン：私たちは倫理的行動、開放性、尊敬によって知られています。
アクション：私たちは正直で誠実に行動します。

ビジョン：私たちの成長は持続可能で利益を伴うものです。
アクション：私たちは生み出したものを成長させ、投資し、分配します。



ビジョン：私たちの働き方は、私たちの安全と幸福に貢献します。
アクション：私たちはお互いの幸福に気を配ります。

ビジョン：私たちは環境への影響が最小限のプロセスを採用します。
アクション：私たちは資源の使用に責任を持ちます。

ビジョン：私たちは製品を通じて持続的な価値を創造し、良い影響をもたらします。
アクション：私たちは革新に向けてライフサイクルのアプローチを取ります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



アトラスコプコでは、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) の 17 のゴールすべてを支持しています。特に以下の7つのゴールに、例えば次のような目標をかかげて推進しています。

- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう ⇒ 2030年までに女性従業員比率 30%に
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に ⇒ 各国で Water for All を支援
- ⑦ エネルギーをみんなに、そしてクリーンに ⇒ 2030年までに事業活動、輸送での CO₂ 排出量半減
- ⑧ 働きがいも経済成長も ⇒ 人種、宗教、性別、年齢、国籍、障害の程度、性的指向、組合員か否か、政治的意見にかかわらず同じ機会を
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう ⇒ CO₂ 排出量削減の為にエネルギー効率の高い製品・サービスの革新を続ける
- ⑫ つくる責任つかう責任 ⇒ 廃棄物、水消費の継続的削減
- ⑮ 平和と公正をすべての人に ⇒ 従業員、事業パートナーに倫理綱領準拠を要望

Water for All (すべての人に水を)

私たちが支援している社会貢献活動のひとつに「Water for All (すべての人に水を)」という事業があります。これは、きれいな飲み水に恵まれない世界中の地域を支援するための活動です。

世界各国から総勢 9,000 名以上のメンバーが参加する大規模な団体に成長した現在も、アトラスコプコグループ社員の自主的活動が主体となって運営されています。

社員から集まった寄付金にアトラスコプコがその倍額を加算し、支援地域で活動する提携団体に寄付するという仕組みで、各地の支部が主導して活動を展開しています。1984年の組織発足以来、約 200 万人の人々にきれいな飲み水



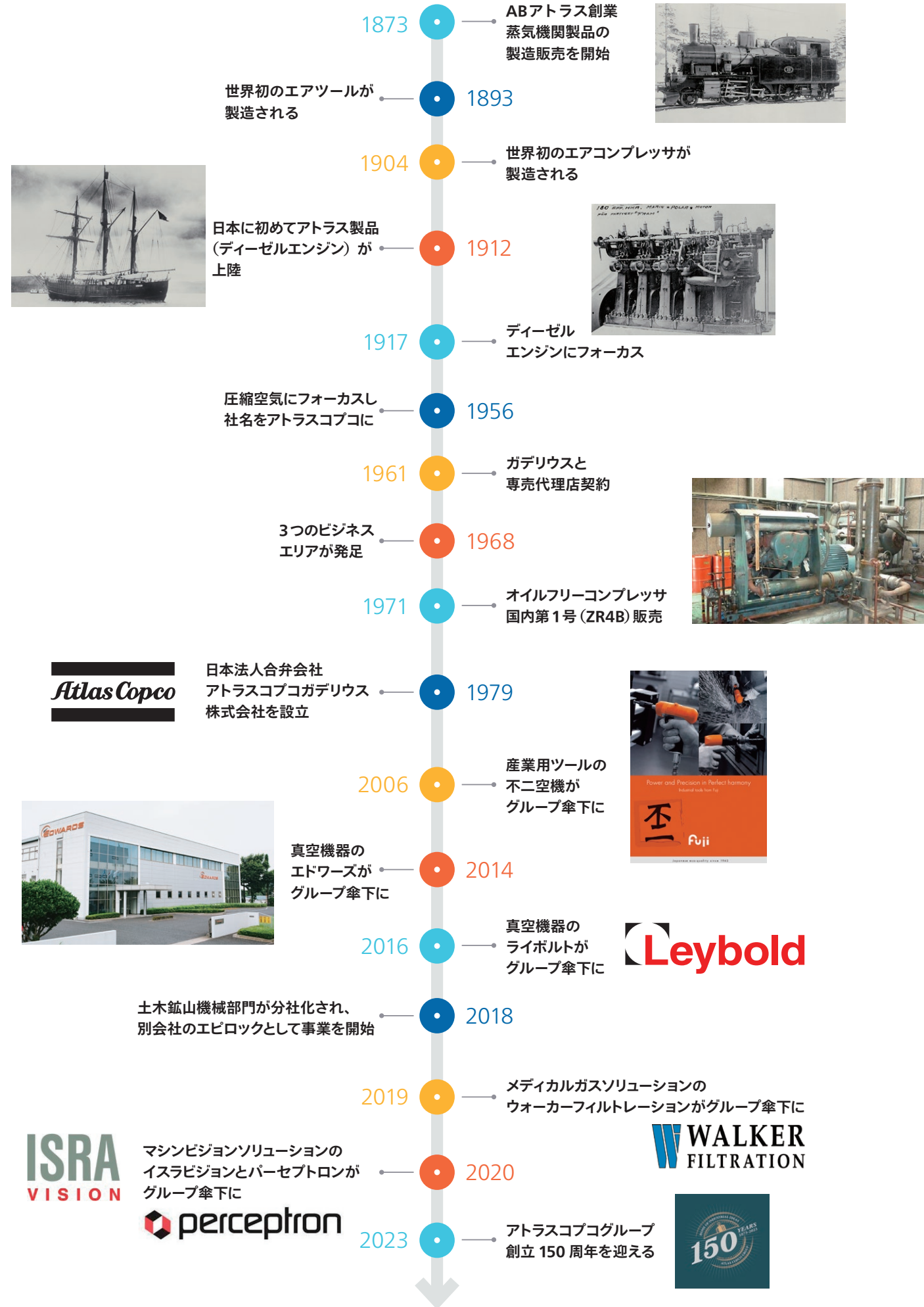
を提供しています。日本では 2014 年に活動が始まり、全社員の約 2 割が参加。これまでにウガンダ、東ティモールとネパールを支援してきました。
www.water4all.org



全世界で 9,619 名のメンバーが参加しており、2019 年には 33 カ国で 54 件のプロジェクトが実施され、合計で 18 万人以上の人々にきれいな飲み水を提供しました。各地に設置された井戸は総計 2500 以上に上ります。



アトラスコプコの歴史



Atlas Copco Group Technology that transforms the future

